

2019年 GP-E に関して

2019年3月5日

《エントリーフィー改定》

----- プロアマ共に、1.2万円とさせていただきます-----

《改定の理由》

値上げ2千円分の還元については、

予選・決勝共に対戦するラック数を昨年より増やし、ロングゲームとさせて頂き、出場選手の満足度の向上を目指します。

関東予選では最終戦で負けた選手(17位タイ)にも、プロには賞金、アマチュアにはカタログギフトなどの商品が贈呈され、年間約60万円を計上しております。

プロランキング年間上位3名の方への賞金分配は、昨年より15万円アップ致します。

アマチュアランキング年間上位16名の方への、全日本選手権出場補助金の分配は、昨年より16万円アップ致します。

決勝日でのイベントの開催や更なるショーアップを目指して、環境整備の構築などの費用にも充てさせていただきます。

ご協賛開催店舗様への還元は、開催継続年数において変動しますが、開催料から割引を実施致しました。

以上の事から一律2千円アップをさせていただきますので、ご了承を宜しくお願い致します。

《予選参戦に関して》

※2019年は北海道予選・東北予選・関東予選の予選3戦から、2つの支部予選での予選参戦が第2戦よりプロアマ共に可能となりました。

例)北海道予選参戦後に関東予選参戦や、北海道予選と東北予選2ヶ所での予選参戦が可能となります。「それぞれの予選でエントリーフィーは、一律1.2万円ずつ掛かります」

※今までは北海道は道内在住の方、東北は東北6県に在住の方又は所属店舗で東北支部長が認めた場合は参戦可能でしたが、他県在住のアマチュアの方も一律1.2万円のフィーをお支払い頂ければ参戦が可能となりました。

北海道予選と東北予選に於いて、JPBAのプロ会員並びに、北海道・東北それぞれの支部在住のアマチュアの方が関東本選出場権を得た場合は、昨年同様にそれぞれの支部より遠征補助金(北海道5万・東北4万)が支払われます。

関東予選で本選の出場権利を得たアマチュアの方への補助金はございません。

北海道・東北支部から関東予選に参戦したプロ会員への補助金は上限を以って支払われます。

※詳細については、各JPBA支部までご確認ください。

《ランキングとアマ特典に関して》

----- プロ年間ランキング -----

【プロランキング対象試合と順位付け】

2019年のGPプロ年間ランキングのポイント対象は全8戦（3月から12月開催）です。全8戦の総合ポイントが同点の場合は、GP-E決勝日進出の上位入賞回数が多い方を上位者とし、それも同賞の場合は、直近の成績の上位者、それも一緒の時は得失点にて決定致します。※以下同点の場合は、同じように直近の成績の上位者、得失点と遡ります。※2019年は関東予選最終戦で負けた選手にも賞金があります。

----- アマチュア年間ランキング -----

【アマチュアポイント対象試合と順位付け】

アマチュアは参加ポイントが35ptになります。また1回戦の場合、対プロ戦に勝利すると40ptになります。しかし、アマ同士の対戦の場合は35ptのままで勝利ポイントは加算されません。それ以外のポイントはプロと同等となります。

2019年のアマチュア年間ランキングのポイント対象は全8戦（3月から12月開催）です。※合計が同ポイントの場合は、GP-E決勝日進出の上位入賞回数が多い方を上位者とし、それも同賞の場合は、直近の成績の上位者、それも一緒の時は得失点にて決定致します。※以下同点の場合は、同じように直近の成績の上位者、得失点と遡ります。※2019年は関東予選最終戦で負けた選手にも商品（カタログギフト）が贈呈されます。

----- アマチュア特典 -----

【年間ランキング特典】（2019年全8戦のポイントランキング集計）

1位：MVPトロフィーと賞典あり、2位：賞典。

5位までの選手：2年以内にプロ転向の場合はプロテスト実技免除、受験料も免除！！

【上位入賞アマチュアの全日本選手権の特典】

（2018年第8戦から2019年第5戦までのアマランキング集計）

アマ上位16名の方は全日本選手権ステージ1への出場権があります。

※上位者が棄権した場合、出場権が繰り上がります。

【全日本選手権ステージ1出場権利者への補助等】（別紙ご参照ください）

※全日本選手権の要項発表時に「進級金」の記載がある場合、ステージ1通過者には、1位～16位の順位を問わず、ステージ2進級金を追加支給致します。